

移住希望者アンケート調査票

スクリーニング調査 調査票

地方移住に関する意向についてお伺いします

- 問 1. 現在の居住地と比べて田舎・地方都市と感じるエリアに自ら（または同居する家族）の意志で移住したいと思いますか。ただし、ここでいう移住とは転勤の可能性があるなど、自らの意志ではない移住は含まれません。【あてはまるものをひとつ選択】
- (1) 具体的に計画がある
 - (2) なんとなく移住を考えている
 - (3) 移住は考えていない、関心がない
- 問 2. <問 1 で(1)(2)と回答した方>それは何年後くらいを考えていますか。もっともあてはまるものをお選びください。【あてはまるものをひとつ選択】
- (1) 現在移住にむけて準備中
 - (2) 半年未満
 - (3) 半年以上 1 年未満
 - (4) 1 年以上 2 年未満
 - (5) 2 年以上 3 年未満
 - (6) 3 年以上 4 年未満
 - (7) 4 年以上 5 年未満
 - (8) 5 年以上
- 問 3. <問 1 で(1)(2)と回答した方>具体的に移住する地域（都道府県や市町村等）は決まっている、または候補がありますか。【あてはまるものをひとつ選択】
- (1) ひとつの候補に絞られている（決まっている）
 - (2) いくつか候補や希望がある
 - (3) まったく決めていない
- 問 4. これまでに、週末や休暇に気に入った田舎や地方の地域に定期的或いは長期間滞在したことがありますか。【あてはまるものをひとつ選択】
- (1) ある
 - (2) ない

問 5. <問 1 で(1)(2)と回答&問 4 で(1)と回答>移住先の候補として、週末や休暇に定期的または長期間滞在していた地域は含まれますか。【あてはまるものをひとつ選択】

- (1) 含まれる
- (2) 含まれない

※問 1 ⇒移住意向の有無を確認
 問 2 ⇒なるべく直近で考えている（具体的な人）を抽出。出現率に応じて設定。
 問 3 ⇒できれば(1)および(2)の人を抽出
 問 4・5 ⇒二地域居住・週末滞在の経験と移住意向との関係进行分析

問 6. <問 1 で(3)と回答した方>もし、田舎・地方都市と感じるエリアに以下のような条件が整っているとしたら、そのエリアへ移住したいと思いますか。（いくつでも）【あてはまるものをすべて選択】

- (1) 生計を立てられる程度の収入がある
- (2) もらえる年金程度の生活費で暮らすことができる
- (3) 日常的な生活において困らない程度の生活環境が整っている
- (4) 子どもの教育環境が整っている
- (5) 地域コミュニティとの付き合いが深すぎない
- (6) 地域で助け合いながら暮らすことができる
- (7) 上記以外 →具体的に（ ）
- (8) どのような条件があっても地方へは移住したくない

問 7. 大都市圏では今後 10～30 年で高齢者が急増することが懸念されており、下表のとおり、2010 年に比べて 2035 年には 75 歳以上人口は約 2 倍になると推計されています。そのような状況下では、現状の介護施設や医療施設、在宅の介護サービスなどが大幅に増えない限り、要介護状態になったときに自力では生活できなくなる恐れがあります。このような将来を見据えた際、比較的介護施設や医療施設の空きに余裕がある地方部であれば移住したいと思いますか。

75 歳以上人口の将来予測

	2010 年	2035 年	2010 年→2035 年
東京圏	318 万人	588 万人	1.9 倍
名古屋圏	113 万人	186 万人	1.7 倍
大阪圏	189 万人	319 万人	1.7 倍

	まったく そう思う	やや そう思う	あまり 思わない	まったく 思わない
a)地方で十分な介護や医療の施設が用意される なら、 <u>元気なうちから</u> 移住してもよい	1	2	3	4
b)地方で十分な介護や医療の施設が用意される なら、 <u>要介護状態になったら</u> 移住してもよい	1	2	3	4